

■印刷パターンを設定する

1  をクリックします。

選択メニューが表示されます。



2 設定したいパターンをクリックします。
 クリックしたパターンにあわせて、『印刷パターン』パネルが変更され、『レーベルプレビュー』画面に設定内容が反映されます。

■新たに印刷パターンを設定する

定型フォーマット以外にお好みの印刷パターンを設定できます。

1  をクリックします。

選択メニューが表示されます。

2  をクリックします。

「印刷パターン詳細設定」ダイアログが表示されます。



選択した結果が反映されます。

3 レーベル1・2それぞれにお好みの印刷パターンを選択し、[OK]をクリックします。
 選択したパターンにあわせて、『印刷パターン』パネルが変更され、『レーベルプレビュー』画面に設定内容が反映されます。

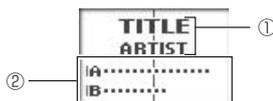
レーベル1もしくはレーベル2に画像を指定する場合は、『画像設定』ダイアログ(→50ページ)で挿入できる画像は以下のようになります。



書式レイアウトを設定する

印刷時の文字のレイアウトを設定します。

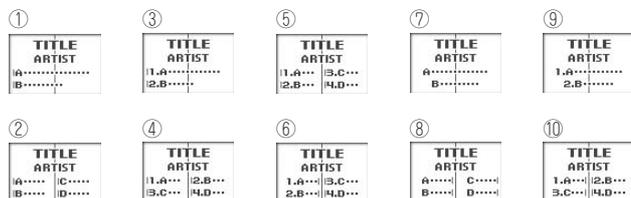
■『書式レイアウト』パネルの表示について



	レーベル形式	項目	表示の意味
①	音楽用レーベル	「タイトル」	レーベルエリアの中央に配置されることを表します。
	データ用レーベル	「アーティスト名」	
	デジタルカメラ用レーベル	「タイトル」	
②	音楽用レーベル	「曲名」	次の意味を表します。
	データ用レーベル	「詳細」	• 入力した文字データの配置 (左揃え・中央揃え・右揃え)
	デジタルカメラ用レーベル	「日付」	• 1行に配置する項目数 (1つまたは2つ)
		「場所」	• 連番を付ける/付けない
		「撮影詳細」	

■書式レイアウトの種類

ソフトに登録されている定型フォーマットは以下の10種類です。



参考 ③④⑤⑥⑨⑩を選んだときの1行に印刷できる文字数は、他のレイアウトを選んだときよりも少なくなります。

■書式レイアウトを設定する

1  をクリックします。

選択メニューが表示されます。



2 設定したいレイアウトをクリックします。
 クリックしたレイアウトにあわせて、『書式レイアウト』パネルが変更され、『レーベルプレビュー』画面に設定内容が反映されます。

オリジナルレーベルの作りかた(フリーテキスト形式・フリーデザイン形式)

こだわり作成編ではフリーテキスト・フリーデザイン形式(以下両方を指す場合はフリー形式と表記します)の説明をしています。基本的な操作のしかたは『らくらく作成編』の該当箇所をご覧ください。

自由にテキストを入力・編集したいときは

フリーテキスト形式

 :フリーテキスト形式で使える機能を表します。



- ワープロを使うようにテキストを編集できます。フォントの種類や大きさも自由に変更できます。
- 文字と画像をそれぞれ設定し、『レーベルプレビュー』画面上で合成することができます。レーベル1、2にそれぞれ1つずつ挿入できます。→「レーベルの背景に画像を挿入する」(→58ページ)

テキストも画像も一緒にデザインしたいときは

フリーデザイン形式

 :フリーデザイン形式で使える機能を表します。



フィールド

- 文字や画像を、フィールドと呼ばれるパーツとして扱います。テキストの入力や編集、画像の読み込みから配置までこの画面上で行えます。
- フィールドはレーベル1、2合わせて、40フィールドまで作成できます。
- フリーテキスト形式よりもさらに凝ったレーベルが作れます。

フリー形式共通

- CD-Text、Media Player、Easy CD Creatorの曲名ファイルや、ファイル名・フォルダ名の読み込みができます。
- フォントの種類や大きさを変えるなど、テキストの編集はツールボタンから行います。『書式レイアウト』パネルは使用できません。

こだわり作成
オリジナルレーベルの作りかた
フリーテキスト形式・フリーデザイン形式

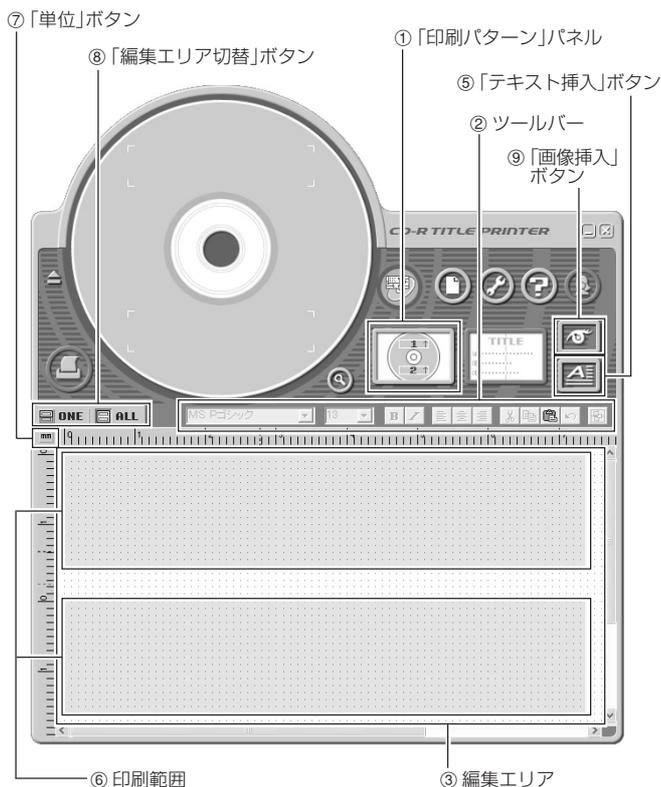
フリー形式のメイン画面について

フリーテキスト形式とフリーデザイン形式のメイン画面について説明します。

フリーテキスト形式のメイン画面について



フリーデザイン形式のメイン画面について



こだわり作成
フリー形式のメイン画面について

各項目の説明

フリーテキスト形式

① 「印刷パターン」パネル

現在選択されているレーベルの印刷位置や方向のパターンを示します。また変更するときにクリックします。

② ツールバー

編集に便利な各種ツールのみとまとりです。アイコンをクリックすると、それぞれの機能にあわせて設定ができます。詳しくは右の「ツールバーについて」をご覧ください。

③ 編集エリア

レーベルを作成する領域です。

④ 「画像挿入」ボタン

画像を入力したり、背景として挿入することができます。(→58ページ)

フリーデザイン形式

①②③は、フリーテキスト形式をご覧ください。

⑤ 「テキスト挿入」ボタン

文字フィールド(→59ページ)を挿入します。

⑥ 印刷範囲

編集エリアの中で実際に印刷される範囲を示しています。印刷範囲をドラッグで移動できます。印刷範囲外にある文字や画像は、印刷されません。

⑦ 「単位」ボタン

ルーラーの表示単位を示します。クリックするたびに、mm(ミリ)、Pel(ピクセル)、inch(インチ)と切り替わります。

⑧ 「編集エリア切替」ボタン

編集エリアの大きさを変更します。
「ONE」: 編集エリアの上下が短くなり、レーベル1個分の表示領域になります。
「ALL」: 編集エリアの上下が長くなり、レーベル2個分の表示領域になります。

⑨ 「画像挿入」ボタン

画像フィールドを挿入します。(→61ページ)

ツールバーについて

フリーテキスト形式



① フォント設定

文字のフォントやサイズなどを設定します。

② 「背景表示」ボタン

フリーテキスト形式を選択しているとき、割り付けた背景画像を表示します。

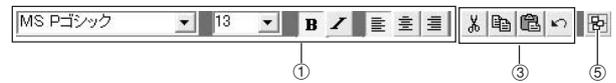
③ 編集

選択した文字やフィールド(→59ページ)を、コピーしたり貼り付けたりします。

④ 「設定」ボタン

フリーテキスト形式を選択しているとき、割り付けた背景画像の表示方法を設定します。

フリーデザイン形式



①③は、フリーテキスト形式をご覧ください。

⑤ 「配置」ボタン

【整列】 基準フィールドを元に配置する。

- 左揃え 選択されたフィールドを左端に揃えて配置する。
- 左右中央揃え 選択されたフィールドを垂直方向の中心線に位置合わせて配置する。
- 右揃え 選択されたフィールドを右端に揃えて配置する。

- 上揃え	選択されたフィールドを上端に揃えて配置する。
- 上下中央揃え	選択されたフィールドを水平方向の中心線に位置合わせて配置する。
- 下揃え	選択されたフィールドを下端に揃えて配置する。
【均等配置】	
- 縦均等	3つ以上選択されたフィールドを垂直方向に等間隔に配置する。
- 横均等	3つ以上選択されたフィールドを水平方向に等間隔に配置する。
【中央配置】	
- 上下中央	選択されたフィールドを印刷エリア内の垂直方向にセンタリングする。
- 左右中央	選択されたフィールドを印刷エリア内の水平方向にセンタリングする。
【順序】	
- 最前面へ移動	選択されたフィールドを一番前に移動する。
- 最背面へ移動	選択されたフィールドを一番後ろに移動する。
- 前面へ移動	選択されたフィールドを1つ前に移動する。
- 背面へ移動	選択されたフィールドを1つ後ろに移動する。
【サイズ揃え】	
- 幅	
- 高さ	選択されたフィールドの幅や高さを同じにする。
- 幅と高さ	
【その他】	
- 最大化する	印刷エリアいっぱいフィールドを拡大する。
- 中心	選択されたフィールドを印刷エリアの中心に移動する。
- 縦横比固定最大化&中心	縦横比を固定したまま最大まで拡大し、中央に移動する。

重要! フォントの種類と大きさによっては印刷の際に文字がつぶれてしまうことがありますので、ご注意ください。

入力したテキストを編集する



編集エリアに手入力または「読み込み」をして入力したテキストを編集する方法について説明します。「読み込み」の方法について詳しくは「文字データを読み込んでレーベルを作る」→36ページをご覧ください。

フォントの種類・大きさ・形を設定する

ツールバーからそれぞれ設定できます。

テキストを編集するときに使用するツールボタン



【例】フォントを変更する

- 1 編集エリアにテキストを入力します。
 - ・ファイルから「読み込み」を行った場合、1項目1行で読み込まれます。
- 2 変更したい文字を反転させます。
- 3 MSゴシックの▼をクリックして、フォントを選びます。
 - ・フォントの大きさ・形を設定するときも同様に操作します。
 - ・文字列の配置を設定するときは、設定したい行にカーソルを移動させ、のいずれかをクリックします。

レーベルの背景に画像を挿入する

画像を背景として挿入すると、文字と一緒にレイアウトすることができます。

1  をクリックします。

2  をクリックし、挿入する画像を選びます。

- ・『レーベルプレビュー』画面に、設定した画像が表示されます。
- ・画像は1レーベルに1つ挿入できます。
- ・印刷パターンで  を選択すると、画像のみ挿入され文字は入力できません。背景に挿入するときは   を選んでください。

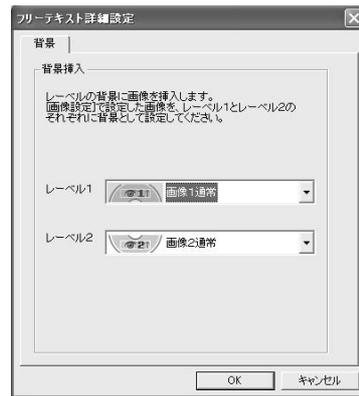
-  参照
- ・「画像を挿入する」→50ページ
 - ・「印刷パターンを設定する」→45ページ

■背景画像の詳細設定をする

画像の挿入方向と表示／非表示の設定ができます。

3  をクリックします。

「フリーテキスト詳細設定」ダイアログが表示されます。



4 レーベル1、2それぞれに挿入する画像と挿入方向を設定し、[OK]をクリックします。

■画像の背景表示を取り消す

1  をクリックします。

背景表示が取り消されます。もう一度クリックすると『レーベルプレビュー』画面に、設定した画像が表示されます。

-  参考
- ・レーベルの背景に画像を挿入した場合、画像の上に文字を重ねると印刷時に文字がつぶれてしまうことがあります。背景の画像に文字が重ならないようにレイアウトすることをおすすめします。
 - ・ をクリックして「プレビュー拡大」ダイアログを見ながらレイアウトすると便利です。

フィールドについて

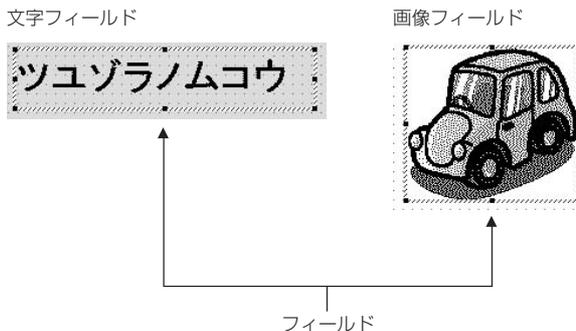
ここでは各フィールドの特長と共通の操作について説明します。

フィールドの種類

文字や画像を挿入すると、それらは「文字フィールド」「画像フィールド」に囲まれて編集エリアに挿入されます。

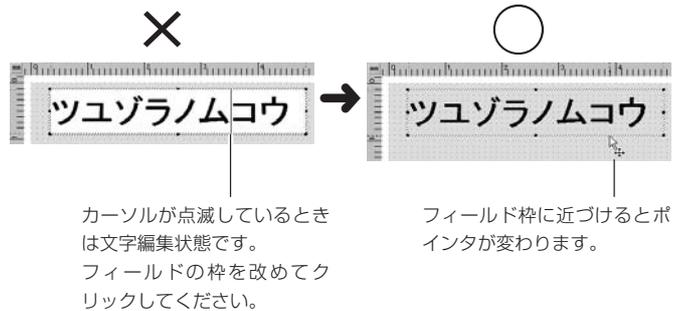
- ・文字フィールド：入力した文字を囲むフィールドです。
- ・画像フィールド：画像を囲むフィールドです。

フィールドは選択すると下記のような薄いグレーの枠で表示されます。この枠は実際には印刷されません。この枠が表示されているときは移動や削除といった変更が可能です。



■フィールドの選択のしかた

文字フィールド：フィールドの枠をクリックしてください。



画像フィールド：フィールド内をクリックしてください。

共通の操作

文字フィールド・画像フィールド共通の操作について説明します。

フィールドの移動

フィールドを選択してドラッグします。

-  参考
- さらに位置を細かく設定する場合は、キーボードのカーソルキーを押すと、1ドットずつ移動できます。

フィールドの削除

フィールドを選択してから、[Delete]キーを押します。

文字を入力する



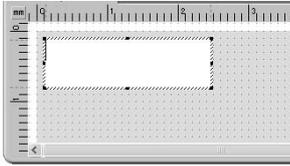
ここでは文字の入力・編集・削除のしかたを説明します。

編集エリアに文字を入力する

■手入力する

1  をクリックします。

- レーベル1の編集エリアに文字フィールドが挿入されます。



2 文字を入力します。

■文字データを読み込んでテキストを入力する

CD-Text、Media Player、およびEasy CD Creatorの曲名ファイル、またはファイル名やフォルダ名を読み込んで、テキストを入力するときの説明をします。

こだわりの作成
文字を入力する

1 36ページ「文字データを読み込んでレーベルを作る」を参考にしながら、ファイル読み込みをします。

読み込みが完了すると「読み込み選択」ダイアログが表示されます。



① 残り何フィールドまで作成できるかが表示されます。(最大40フィールドまで)

40フィールドを超えると、[一括読み込み][分割読み込み]ボタンをクリックできません。

② [一括読み込み]：チェックを付けた項目すべてが1つのフィールドになります。

[分割読み込み]：チェックを付けたタイトル・アーティスト名・曲名が別々のフィールドになります。

2 [一括読み込み]または[分割読み込み]をクリックします。編集エリアと「レーベルプレビュー」画面に文字データが表示されます。

- 参考**
- ファイル名やフォルダ名を読み込んだときは、[OK]をクリックします。
 - ファイル名やフォルダ名を読み込んだときは、1項目1フィールドになります。

フィールド内の文字を編集する

1 編集する文字を反転させます。

2 ツールバーからそれぞれ設定します。

 「ツールバーについて」→56ページ

文字フィールドを削除する

1 削除したい文字フィールドを選択します。

2 [Delete]キーを押します。
• 文字フィールドが削除されます。

画像を挿入する



ここでは画像の挿入・削除のしかたを説明します。

画像を挿入する

1  をクリックし、挿入する画像を設定し、[OK]を押します。

- 画像1を選ぶと、上側の印刷範囲の中央に画像フィールドが挿入されます。
- 画像2を選ぶと、下側の印刷範囲の中央に画像フィールドが挿入されます。
- 画像が印刷範囲よりも大きい場合は、縦横比固定のまま、印刷範囲内に入るよう縮小されます。

画像フィールドを削除する

1 削除したい画像フィールドを選択します。

2 [Delete]キーを押します。
• 画像フィールドが削除されます。

こだわりの作成
画像を挿入する
文字を入力する

フィールドのサイズを変更する

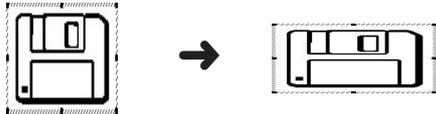


フィールドのサイズ変更のしかたを説明します。

重要 文字フィールドと画像フィールドではサイズ変更の結果が異なりますので、注意してください。

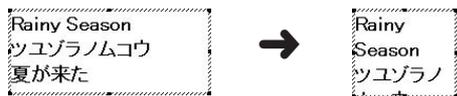
- 1 フィールドを選択して、グレーの枠を表示させます。
- 2 枠の四隅いずれかをクリックして、ドラッグするとサイズを変更できます。

<例>ドラッグのみのとき



- ドラッグのみ・・・縦横比を固定しないで変更します。
- ドラッグ+[Shift]キー・・・縦横比を固定して変更します。
- ドラッグ+[Shift]キー+[Ctrl]キー・・・画像の中心から縦横比を固定して変更します。

重要 画像フィールドのサイズを変更すると、画像はフィールドに合わせて変形します。文字フィールドのサイズを変更した場合は、フィールドのサイズを変更しても、文字の大きさは変わらず、文字が表示されるエリアの大きさだけが変わります。



こだわりの作成
フィールドのサイズを変更する

フィールドを配置する



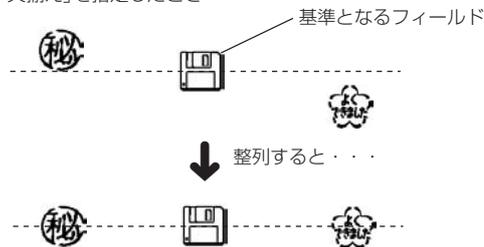
複数のフィールドの位置を整列させたり、サイズ揃えをすることができます。(→56ページ)

参考 文字フィールドと画像フィールドの整列やサイズ揃えもできます。

■整列とは？

1つのフィールドを基準にして、複数のフィールドを上下左右に整列させます。

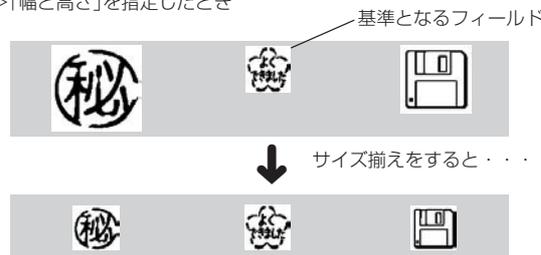
<例>「上下中央揃え」を指定したとき



■サイズ揃えとは？

1つのフィールドを基準にして、複数のフィールドのサイズを同じにします。

<例>「幅と高さ」を指定したとき



フィールドを配置する

フィールドを指定し、基準となるフィールドを1つ決めてから、機能を選択します。

- 1 揃えたいフィールドをドラッグしてすべて選びます。



細線

- 基準になるフィールドはグレーの線、選択したフィールドは細線で囲まれます

- 参考**
- [shift]キーを押しながらフィールドをすべてクリックしても選択できます。
 - フィールドの選択をすべて解除するときは、フィールド以外の入力エリアをクリックします。個別に解除するときは、[Shift]キーを押しながら解除したいフィールドをクリックします。

- 2 [Ctrl]キーを押しながら、基準にしたいフィールドをクリックします。



このフィールドが基準となります

- 3 をクリックします。
プルダウンメニューが表示されます。
参照 「ツールバーについて」→56ページ

- 4 メニューから「配置」をクリックします。

- 5 使いたい機能をクリックします。(→56～57ページ)
選んだ機能にあわせて、フィールドが変更されます。



ここでは「整列」-「上下中央揃え」を選択しました

こだわりの作成
フィールドを配置する

フィールドのプロパティ



の「プロパティ」をクリックすると、フィールドの位置、サイズを変更できます。

参考 「単位」ボタンで設定した単位(mm, Pel, inch)と連動しています。
(→56ページ)

■フィールドの位置を変更する

1 位置やサイズを変更したいフィールドを選択します。

参考 フィールドを複数選んでも、変更されるのはグレーの線で囲まれた1フィールドだけです。

2 をクリックします。

3 表示されるメニューから「プロパティ」をクリックします。

・「フィールド詳細」ダイアログが表示されます。



印刷エリア上の位置：
印刷範囲の左上からの位置を表示します。数値を入力するとフィールドが移動します。

4 数値を入力し[OK]をクリックします。

設定した結果が『ラベルプレビュー』画面に表示されます。

こだわりの作成
フィールドのプロパティ

■フィールドのサイズを変更する

1 位置やサイズを変更したいフィールドを選択します。

参考 フィールドを複数選んでも、変更されるのはグレーの線で囲まれた1フィールドだけです。

2 をクリックします。

3 「サイズ」タブをクリックします。



サイズと倍率

「高さ」「幅」：
数値を入力すると、自動的に計算されます。

「縦横比を固定する」：
チェックすると、高さとの倍率が連動します。
(チェックしないときは、高さとは個別に指定できます。)

元のサイズ

画像をキャプチャしたとき、またはファイルから読み込んだ画像の原寸を表します。

設定した結果が『ラベルプレビュー』画面に表示されます。

4 数値を入力し[OK]をクリックします。

設定した結果が『ラベルプレビュー』画面に表示されます。

入力するときに便利な機能



フリーテキスト形式及びフリーデザイン形式の右クリックメニューについて説明します。

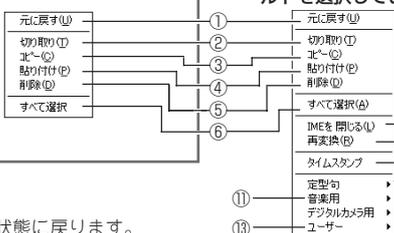
カーソルを編集エリアに置き右クリックすると、次のようなメニューが表示されます。

フィールドを選択しているとき

【フリーテキスト形式】

【フリーデザイン形式(文字フィールドを選択しているとき)】

フィールドを選択していないとき



① 元に戻す

1つ前の編集状態に戻ります。

② 切り取り

選択したフィールドを、クリップボードにコピーしたのち削除します。

③ コピー

選択したフィールドをクリップボードにコピーします。

④ 貼り付け

クリップボードの内容を、編集エリアに挿入します。

⑤ 削除

選択したフィールドを削除します。

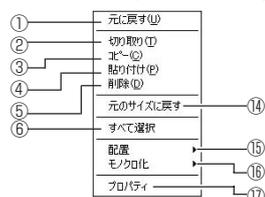
⑥ すべて選択

編集エリアのフィールドをすべて選択します。

⑦ IMEを開く(O)/IMEを閉じる(L)

日本語入力状態のON/OFFを切り換えます。

【フリーデザイン形式(画像フィールドを選択しているとき)】



⑧ 再変換

確定した文字を再変換します。

⑨ タイムスタンプ

日付を『ラベル入力ボックス』に挿入します。
お使いのパソコンで設定されている日付が挿入されます。

⑩ 定型句

本ソフトにあらかじめ登録されている定型句を表示します。挿入したい定型句をクリックしてください。

⑪ 音楽用

本ソフトにあらかじめ登録されている音楽用ラベルの定型句を表示します。挿入したい音楽用定型句をクリックしてください。

⑫ デジタルカメラ用

本ソフトにあらかじめ登録されているデジタルカメラ用ラベルの定型句を表示します。挿入したいデジタルカメラ用定型句をクリックしてください。



定型句の詳細については、73ページをご覧ください。

⑬ ユーザー

「詳細設定」の「定型句」で定型句を登録しているときは表示されます。挿入したい定型句をクリックしてください。定型句の登録について詳しくは、69ページをご覧ください。

⑭ 元のサイズに戻す(画像フィールドのみ)

フィールドのサイズを、画像読み取り時のサイズに戻します。

⑮ 配置

フィールドの位置を整列させたり、順序を変更したりします。



・「ツールバーについて」→56ページ

・「フィールドを配置する」→62ページ

⑯ モノクロ化(画像フィールドのみ)

選択しているフィールドの画像を、モノクロ(白黒)の画像に変換します。変換方式として「パターン」「誤差拡散」のどちらかを選択することができます。

⑰ プロパティ

選択しているフィールドのプロパティを表示します。
また「位置」と「サイズ」を設定することができます。



「フィールドのプロパティ」→64ページ

こだわりの作成
入力するときに便利な機能

印刷する

作成したレーベルデータを、本機で印刷します。

- 重要** 市販のCD-Rメディアに印刷する場合は付属の「推奨メディア一覧」をご参照ください。
- 本機が破損する原因となるため、シングルCD-Rや名刺サイズのCD-Rには印刷できません。
 - 印刷できるのは、直径12cmのディスクだけです。

重要 本製品を使用したCD-Rメディアへの印刷は、CD-Rメディアにデータを記録する前に行われることをお勧めします。すでにデータが記録されているCD-Rメディアに印刷した場合、データ破損の補償は致しません。

印刷する

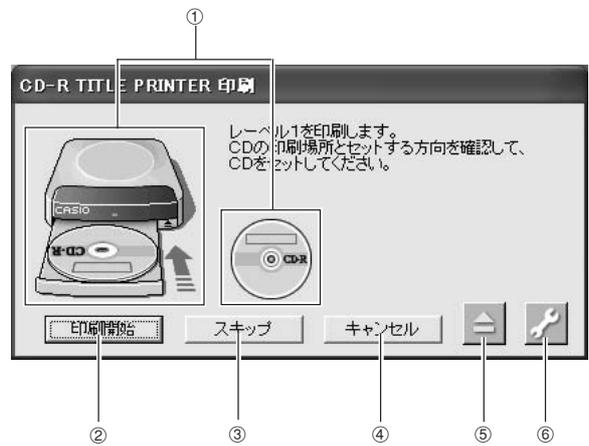
- 重要** 印刷前に、次のことを確認してください。
- 本機とご家庭用のコンセント、本機とパソコンが確実に接続されていますか？(→19ページ)
 - インクリボンカセットがセットされていますか？(→21ページ)

1 『レーベル入力ボックス』に印刷したいレーベルデータを表示させます。

2 をクリックします。

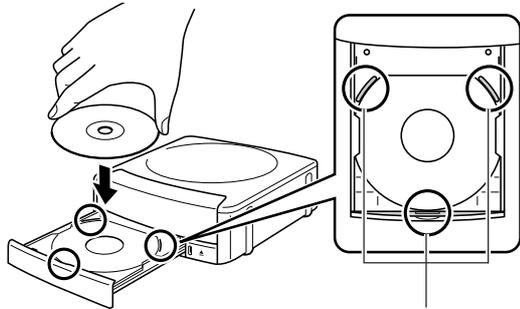
- ディスクトレイが少し飛び出します。ゆっくりと引き出してください。
- 画面に印刷ダイアログが表示されます。

参考 「詳細設定」の「印刷」タブで、「印刷開始時のCDトレイ自動化設定」が「印刷開始時にCDトレイを手動で開ける」にチェックが入っているときは、トレイは自動的に開きません。印刷ダイアログの をクリックするか、本体前面の取り出しボタンを押してください。(→14ページ)



- ① 選択した印刷パターンでの、ディスクのセットのしかたと印刷する位置が表示されます。
- ② 印刷を開始するときにクリックします。
- ③ 1回目(レーベル1)の印刷を飛ばして、2回目(レーベル2)の印刷を行うときにクリックします。
- ④ 印刷を中止します。
- ⑤ 取り出しボタン
ディスクトレイが開きます。
- ⑥ 詳細設定ボタン
「印刷」・「定型句」・「その他」の設定を行います。詳しくは69ページをご覧ください。

3 印刷するディスクをディスクトレイにセットします。

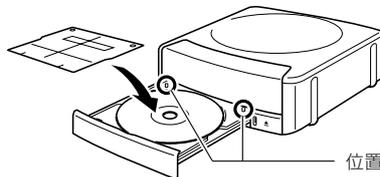


ディスクが突起部に乗り上げないようにセットしてください。

印刷レイアウトと印刷方向を十分確認したあと、ディスクをセットしてください。

- 重要** ディスクトレイやディスクに異物・ごみ等がついていないことを確認してください。ごみ等がついたままセットすると、記録面に傷がついてデータの書き込みができなくなることがあります。
- 記録面を下に(文字を印刷する面を上)にしてセットしてください。表裏を逆にセットすると、記録面に印刷され、データの書き込みができなくなります。

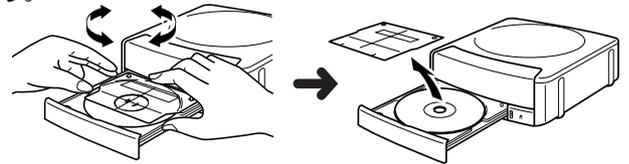
4 位置合わせ用定規を本機にセットします。



位置合わせ用定規の穴をここに掛けてセットしてください。

参考 印刷面が無地のディスクを使用する場合、手順 4～5の操作は必要ありません。

5 ディスクの位置を合わせたあと、位置合わせ用定規を取り外します。



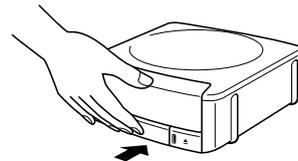
ディスクトレイの目安線を見てセットしてください。

参考 ログ等をさけて位置を合わせてください。詳しくは68ページの「ディスクのセットのしかた」をご覧ください。

重要 位置合わせ用定規は、印刷する前に必ず取り外してください。

6 ディスクトレイを閉めます。

ディスクトレイはカチッと音がするまで押し込んでください。



7 [印刷開始]をクリックします。

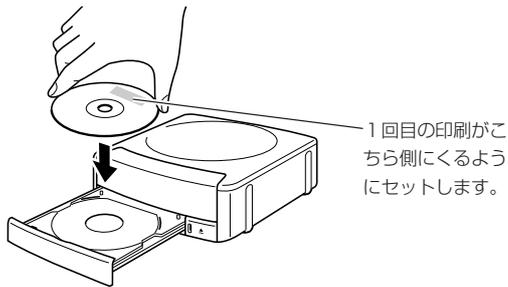
・1回目の印刷が開始されます。

重要 印刷中にACアダプター、電源コード、USBケーブルを取り外さないでください。故障の原因となります。

- ・印刷が終了するとディスクトレイが少し飛び出します。ゆっくりと引き出してください。
- ・レーベル1または2のみ印刷する場合は、この時点で印刷は終了です。

※ レーベル1,2両方印刷するときは…

8 ディスクを取り出し、180°回転させてセットします。



9 手順4、5と同様にディスクの位置を合わせ、ディスクトレイを手で閉めます。

参考 詳しくは、右の「ディスクのセットのしかた」をご覧ください。

10 [印刷開始]をクリックします。

・2回目の印刷が開始されます。

重要 印刷中にACアダプター、電源コード、USBケーブルを取り外さないでください。故障の原因となります。

・印刷が終了すると、ディスクトレイが少し飛び出します。ディスクトレイをゆっくりと引き出し、ディスクを取り出してください。

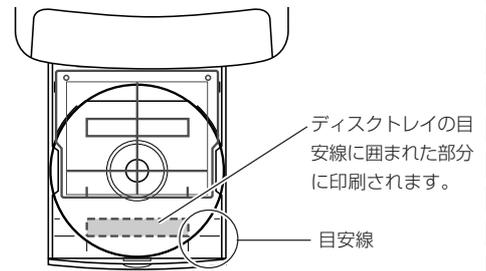
ディスクのセットのしかた

次の場合は、位置合わせ用定規を使用してディスクをセットしてください。

- ・ロゴ等、ディスク面に印刷済みの文字がある場合
- ・ディスクの上部・下部両方に印刷する場合

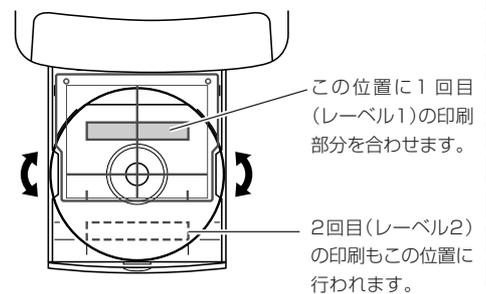
ロゴ等、ディスク面に印刷済みの文字がある場合

ロゴ等の部分には印刷することができません。アミの部分に、ロゴ等が入らないようにディスクをセットしてください。



ディスクの上部・下部両方に印刷する場合

2回目(レーベル2)の印刷を行うときは、ディスクを180°回転させてセットしたあと、アミの部分に1回目(レーベル1)に印刷した部分がきれいに入るように微調整してください。



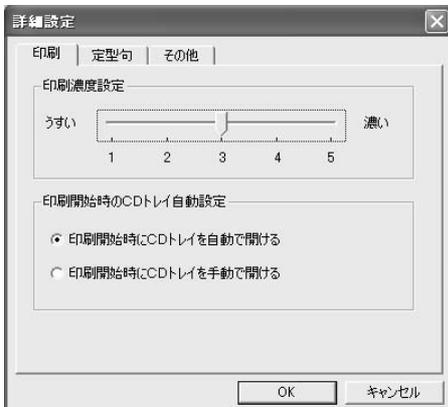
詳細設定について

メイン画面または「印刷」ダイアログで をクリックすると、レーベルを作成しているときや印刷するときの、さらに詳しい設定ができます。

印刷時の設定をする

1 メイン画面または「印刷」ダイアログで をクリックします。

「印刷」タブが選択されていることを確認します。



印刷濃度設定：印刷が濃すぎたり薄すぎた場合にスライダーを左右に動かして、濃度を調整します。

印刷開始時のCDトレイ自動設定
：印刷開始時にディスクトレイを自動で開くか、手動で開くかを設定します。

2 設定終了後、[OK]をクリックします。

定型句を登録/削除する

ひんぱんに使う語句を定型句として登録しておくことができます。定型句の使いかたは「入力するときに便利な機能」(→42、65ページ)をご覧ください。

1 メイン画面または「印刷」ダイアログで をクリックします。

2 「定型句」タブをクリックします。



新しく定型句を登録する：

「新規登録」欄に、登録したい定型句を入力して、[登録する]をクリックします。

登録した定型句を削除する：

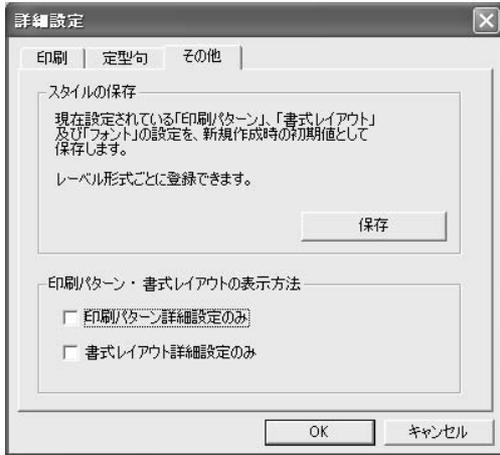
一覧に表示されている定型句をクリックして反転表示させ、[削除]をクリックします。

3 設定終了後、[OK]をクリックします。

レイアウトを設定するときの詳細設定をする

自分で作成したレイアウト設定を保存したり、『印刷パターン』パネル・『書式レイアウト』パネルの表示方法を設定できます。

- 1 メイン画面または「印刷」ダイアログでをクリックします。
- 2 「その他」タブをクリックします。



スタイルの保存：

現在設定されている印刷パターン、書式レイアウト、およびフォントのすべての設定を保存します。

- 次回、新規レーベルを作成する時に、保存したスタイルが呼び出されます。
- レーベルの形式ごとに1つずつ保存できます。

重要 フリー形式のときは『書式レイアウト』での設定(→47ページ)、および『フォント』ボタンでの設定はできません。

印刷パターン・書式レイアウトの表示方法：

チェックすると『印刷パターン』パネル、『書式レイアウト』パネルをクリックしたときに、それぞれ「詳細設定」ダイアログを直接表示します。

- 3 設定終了後、[OK]をクリックします。

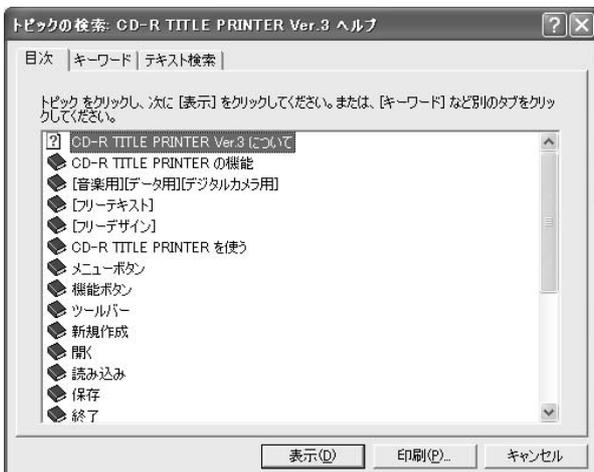
ヘルプ機能について

本ソフトのヘルプでは、次のことができます。

- 機能説明・補足説明の表示(ヘルプ)
- カシオホームページへの接続
- ソフトのバージョン情報の表示

ヘルプを使う

- 1 をクリックします。
- 2 表示されたメニューから「ヘルプ」をクリックします。



- 3 通常のWindowsの検索と同様にして、調べます。

カシオのホームページへアクセスできます

パソコンがインターネットに接続できる環境にあるときは、から「カシオホームページ」をクリックすると、EZ-USB製品情報が掲載されているカシオのホームページに接続できます。

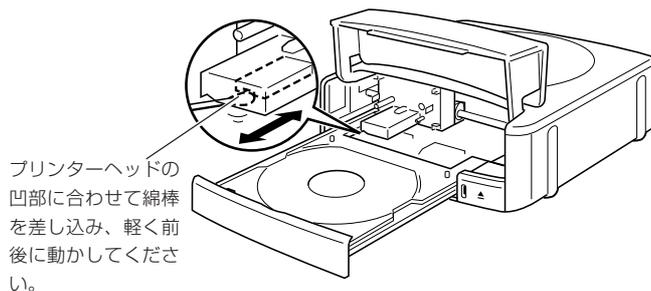
お手入れの方法

プリンターヘッドがよごれていると、レーベルがきれいに印刷されません。次の手順にしたがって、プリンターヘッドを掃除してください。

- 重要** ・プリンターヘッドのお手入れは、綿棒などのやわらかいもので行ってください。また、綿棒は極細タイプをお使いになることをおすすめします。
- ・ACアダプターとUSBケーブル両方ともに接続されていないと、ディスプレイ・フロントカバーは開きません。フロントカバーを開いてから、ケーブル類を取り外してください。ディスプレイ・フロントカバーの開けかたについては21ページ、ケーブル類の取り外しかたについては20ページをご覧ください。

- 1 本体前面の取り出しボタンを押す、またはメイン画面の  をクリックします。
ディスプレイが少し飛び出します。
- 2 ディスクトレイをゆっくりと引き出します。
ディスクトレイにディスクが入っている場合は取り出します。
- 3 フロントカバーを開きます。
インクリボンカセットが装着されているときは、インクリボンカセットを取り出します。
- 4 USBケーブルをパソコンのUSBポートと本機から抜きます。
- 5 電源コードのプラグをコンセントから、ACアダプターのプラグを本機のACアダプター用端子からそれぞれ抜きます。

- 6 アルコールを浸した綿棒でプリンターヘッドの表面をふきま
す。
市販のカセットテープレコーダー用のヘッドクリーニングキットもご使用になれます。



本体もお手入れしましょう

やわらかい布を水に浸してから固くしぼって、本体を拭いてください。本体を傷つけるので、ベンジン、アルコールやシンナーなどの揮発性のものは使わないでください。

お手入れの方法
付録

定型句一覧

本機に内蔵の定型句一覧です。定型句の使いかたについては、42ページをご覧ください。

定型句

- TEL:
- FAX:
- 〒
- 内線:
- 直通:
- E-mail:
- http://
- 連絡先:
- 担当:
- 受付者:
- 期限:
- 発行日:

デジタルカメラ用

- 撮影日:
- 撮影者:
- 撮影場所:
- 撮影画質設定:
- 高精細:
- 標準:
- エコノミー:
- 春
 - ひな祭り
 - 桃の節句
 - 春休み
 - 入学式
 - 新学期
 - 子供の日
 - 端午の節句
 - ゴールデンウィーク
- 夏
 - 夏休み
 - 海開き
 - 自由工作
 - 自由研究
 - 家族旅行
 - 国内旅行
 - 海外旅行
 - キャンプ
- 秋
 - 遠足
 - 修学旅行
 - 運動会
 - 体育祭
 - 文化祭
- 冬
 - 冬休み
 - クリスマス
 - 正月
 - 初詣
 - 節分

音楽用

- BEST HIT
- ベストヒット
- BEST ALBUM
- ベストアルバム
- 名曲集
- オムニバス
- My Favorites

こんなときは (トラブルシューティング)

本機または本ソフトがうまく動かないときには、次の対処方法にしたがってトラブルを解決してください。次の対処方法で解決できないトラブルは、故障している可能性もありますので、お買い上げ店、もよりの本機取扱店、もしくはカシオテクノ・サービスステーションにご相談ください。

症状	考えられる原因	ご確認ください
●何も動かない	本ソフトがインストールされていない	いったんUSBケーブルを外して、本ソフトをインストールし直してください。ソフトとともにドライバーもインストールされます。インストールが完了したらUSBケーブルを接続してください。
	USBケーブル、ACアダプター、電源コードが接続されていない	確実に接続してください。(→19ページ)
●取り出しボタンを押してもディスクトレイが開かない	パソコンの電源が入っていない	パソコンを確実に立ち上げてから操作を行ってください。
	USBケーブル、ACアダプター、電源コードが接続されていない	確実に接続してください。(→19ページ)
	パソコンの電源が入っていない	パソコンを確実に立ち上げてから操作を行ってください。
	※ 本機内のディスクを取り出したい場合で、上記操作を行ってもディスクトレイが開かないときは、14ページをご覧ください。	

こんなときは(トラブルシューティング)
定型句一覧

付録

症状	考えられる原因	ご確認ください
●印刷が不鮮明になった ●印刷がきれいにされない ●印刷が薄い	下記のようなディスクにはきれいに印刷できないことがあります。 ・レーベル面が平滑でないもの ・レーベル面にデザインが施されていたり罫線が印刷されているもの ・インクジェット専用のもの	付属の「推奨メディア一覧」をご参照の上、推奨メディア(CD-R)をご使用ください。
	プリンターヘッドが汚れている	クリーニングを行ってください。(→72ページ)
	印刷濃度が適切でない	印刷濃度を調節してください。(→69ページ)
●印刷位置がずれる	ディスクのセット方法が適切でない	位置合わせ用定規を使用し、ディスクを確実にセットしてください。(→68ページ)
●印刷されない	インクリボンを使い果たした	新しいインクリボンに交換してください。(→21ページ)
	ドライバーが正しくインストールされなかった	いったんUSBケーブルを外して、本ソフトをインストールし直してください。ソフトとともにドライバーもインストールされます。インストールが完了したらUSBケーブルを接続してください。
●入力したデータの末尾が印刷されない	1行に印刷できる文字数の限度を超えて入力されている	フォントサイズを小さくするか、1行の文字数を減らしてください。
	印刷できる行数の限度を超えた行数のデータが入力されている	フォントサイズを小さくするか、データの行数を減らしてください。

症状	考えられる原因	ご確認ください
●CD-Textの内容が読み込めない	ご使用の音楽CDにCD-Text情報が記録されていない ご使用のCDドライブがCD-Text読み取りに対応していない	レーベル入力ボックスに直接データを入力するか、CD情報を掲載しているホームページで文字情報をコピーした後、レーベル入力ボックス上でマウスを右クリックして貼り付けてください。
●データ一覧ファイルが作成されない	作成先に指定したドライブまたはメディアが書き込み禁止になっているか、空き容量がない。	書き込み禁止を解除するか、不要なファイルを削除して空き容量を増やす。または、他のドライブ、メディアに変更し保存してください。

エラーメッセージ一覧

メッセージ内容	対処方法	参照ページ
未対応もしくはレーベルファイルが破損しているため、読み込みを行うことができません。	本ソフトに対応したファイルを指定してください。	36～41ページ
未対応もしくはテキストデータが破損しているため、読み込みを行うことができません。	曲名リストを作り直して、再度読み込みを行ってください。	37ページ
タイトルプリンター本体内にCDが残っています。取り出して終了してください。	ディスクを取り出してから終了してください。	29, 66ページ
タイトルプリンター本体がパソコンに接続されていないか、電源が入っていないため【取り出し】を実行することができません。確認後、改めて【取り出し】を実行してください。	本機とパソコンを正しく接続してください。 本機に電源を正しく接続してください。	19ページ
パソコンとタイトルプリンターが接続されていないか、タイトルプリンターの電源が入っていません。	本機とパソコンを正しく接続してください。 本機に電源を正しく接続してください。	19ページ
パソコンとタイトルプリンターが接続されていないか、タイトルプリンターの電源が入っていません。印刷設定で指定したタイトルプリンターが正しく接続されていることを確認してください。確認後、もう一度印刷を実行してください。	本機とパソコンを正しく接続してください。 本機に電源を正しく接続してください。	19ページ

メッセージ内容	対処方法	参照ページ
タイトルプリンターにインクリボンカセットが装着されていません。インクリボンカセットをタイトルプリンターに装着してください。確認後、もう一度印刷を実行してください。	インクリボンカセットを正しく取り付けてください。	21ページ
インクリボンカセットの残量がありません。新しいインクリボンカセットに交換してください。確認後、もう一度印刷を実行してください。	インクリボンカセットを交換してください。	24ページ
次回印刷分のインクリボンカセットがありません。印刷終了後に新しいインクリボンカセットを交換してください。	次回の印刷の前までにインクリボンカセットを交換してください。	24ページ
タイトルプリンターにCDがセットされていません。CDをセットしてください。確認後、もう一度印刷を実行してください。	ディスクをディスクトレイに正しくセットしてください。	29, 66ページ

仕様

印刷

印字密度	: 200dpi
印字速度	: 約9.0mm/秒(ブラックインクリボン) 約5.1mm/秒(シルバー/レッド/ブルー/グリーンインクリボン)
印刷方式	: 熱転写方式
印字幅	: 約16mm
印字長	: 約74mm

※印字速度は印字環境、条件等により異なります。

電源・その他

消費電力	: 13W(家庭用コンセント・USBポートの両方から供給)
大きさ	: 幅180mm×奥行186mm×高さ57mm
重さ	: 約750g
使用温度	: 10℃~35℃

別売品一覧

● インクリボンカセット

TR-18BK	リボン色	ブラック
TR-18SR	リボン色	シルバー
TR-18RD	リボン色	レッド
TR-18BU	リボン色	ブルー
TR-18GN	リボン色	グリーン
TR-18BK-3P(3本セット)	リボン色	ブラック
TR-18SR-3P(3本セット)	リボン色	シルバー
TR-18RD-3P(3本セット)	リボン色	レッド
TR-18BU-3P(3本セット)	リボン色	ブルー
TR-18GN-3P(3本セット)	リボン色	グリーン

・別売品については一部予告なしに変更となる可能性があります。

MEMO

MEMO

付録

78

MEMO

付録

79

CASIO®

カシオ計算機株式会社

〒151-8543 東京都渋谷区本町1-6-2

RJA509296-2

MO0310-C Printed in China